

農 業 環 境 課 題 分 類 表

1. 環境資源特性（資源特性） 1-1 生物資源（生物） 1-2 非生物資源（非生物） 1-3 農用資材（資材）	1-1-1 分類・分布 1-1-2 特性・機能 1-2-1 分類・分布 1-2-2 特性・機能 1-3-1 特性・機能 1-3-2 評価・利用	微生物・植物・動物の分類・同定，系統，地理的分布 形態，行動，遺伝，生活史，発育，休眠，繁殖，生理生態，植物の機能，生理活性物質，他感物質，習性，食性，地理的変異，組換え体 気候分布，気象・気候資源，土壌の基本・機能分類，土壌分布調査，土壌の生成変動，土壌の構成要素 微気象，局地気象，水質成分の変動，水質基準，土壌理化学特性，土壌物質循環機構，土壌構造，土壌有機物，吸着交換機能，土壌生化学作用 農業の環境動態，肥料等中の多量要素・微量元素・作用未解明物質の環境における動態，肥料・土壌改良剤（微生物資材を含む）・肥効調節剤・植物生長調節剤の物理的・化学的・生物化学的・微生物学的特性，農薬等の物理的・化学的・生物的特性 資材の品質評価及び安全性評価，廃棄物・副産物の農業的利用，生物活性の利活用，農業内廃棄物の資源化（エネルギー利用を含む）
2. 農業生態 2-1 生物集団 2-2 生物－環境要素（生物－環境） 2-3 物質動態	2-1-1 個体群生態（個体群） 2-1-2 生物間相互作用（相互作用） 2-1-3 群集生態 2-2-1 生物－環境要素間作用（作用） 2-3-1 物質・エネルギー動態（動態） 2-3-2 環境汚染	個体群動態，密度変動，増殖，密度推定，密度調節，縄張り，種内競争，移動・分散，集合性，空間的分布様式，種内変異，集団遺伝・ 共生，種間競争，寄主（宿主）－寄生者関係，捕食者－被捕食者関係，天敵，昆虫－植物の関係，他感作用（アレロパシー），拮抗作用，共進化，ニッチ 生物相，植生，群集分類，食物連鎖，群集構造，生態遷移，群集の安定性，群集の多様性，植生の生態系保全機能，環境攪乱の群集への影響 気象生態反応，土壌生物の生態機能，植物・土壌相互作用，生育障害，薬剤抵抗性，農薬及び肥料その他の農用資材の生物活性と影響，生物季節（フェノロジー），生物の環境適応 群集の生産力，物質動態，物質循環，エネルギー動態，動態制御 土壌汚染，水質汚濁，富栄養，酸性雨，大気汚染，紫外線，放射性同位元素，生物濃縮，生物指標，重金属，環境化学物質
3. 環境評価・管理（評価・管理） 3-1 計画・情報 3-2 環境管理（地球的規模の環境を含む）	3-1-1 計 測 3-1-2 情 報 3-2-1 予 測 3-2-2 評 価 3-2-3 保全・管理	物理計測法，化学計測法，アイソトープ利用，リモートセンシング，モニタリング 情報処理，数値統計的手法，シミュレーション，データベース，情報システム，コンピュータ利用，システム分析 地球的規模を含む環境変動予測，収量予測，生育予測，被害予測，地球環境変動が農業生態系に与える影響予測 資源評価，植物養分の総合的評価・管理，気候評価，環境影響評価，環境保全機能の評価，景観・景域評価，アメニティ評価，環境容量の評価，環境指標 資源管理，自然保護，有害・有用生物管理，水質浄化・保全，水食防止，風食防止，土壌資源劣化防止，大気汚染防止，地球的規模の環境変動に対する対応技術，農業の総合管理，地域環境管理計画，環境保全水準（土・水・大気）